

事務事業評価シート

評価実施年度：平成30年度

上位の施策名称 施策Ⅱ-2-5
生活衛生の充実

1. 事務事業の目的・概要

事務事業担当課長

薬事衛生課長 田原 研司

電話番号

0852-22-5257

事務事業の名称	動物管理対策事業	
目的	(1) 対象	県民（特に動物飼育者）
	(2) 意図	動物愛護思想、適正飼養の定着を図り、動物による環境侵害等の発生を防止する
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・動物保護管理等対策事業：動物による環境侵害等の改善を図るため、犬猫の引き取り・処分、不適正飼養者の指導、動物取扱施設等の監視・指導・許可を行う。 ・動物愛護推進事業：動物愛護思想、適正飼養の定着を図るため、住民に対し、広報、講演会、講習会、譲渡会の開催等を行う。 ・狂犬病予防対策事業：狂犬病のまん延防止を図るため、犬の登録、狂犬病予防注射及び適正飼育について普及啓発する。 ・化製場等対策事業：環境汚染の防止を図るため、化製場等に対し、法に基づき監視・指導を行う。 	

2. 成果参考指標

成果参考指標名等		年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位		
1	指標名	犬・ねこ引取り頭数（取組目標値は修正後）	目標値		1,000.0	1,000.0	675.0	675.0	頭	
	式・定義	犬・ねこ引取り頭数	取組目標値			710.0	650.0	590.0		
				実績値	947.0	780.0	596.0			
				達成率	-	122.0	116.1			%
2	指標名	犬・ねこ殺処分数	目標値			360.0	285.0	225.0	頭	
	式・定義	犬・ねこ殺処分数	取組目標値			257.0	203.0	160.0		
				実績値			282.0			
				達成率	-	-	109.8			%

3. 事業費

	前年度実績	今年度計画
事業費(b) (千円)	22,522	34,881
うち一般財源 (千円)	21,722	31,466

4. 改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況	②改善策を実施した（実施予定、一部実施含む）
---------------------	------------------------

5. 評価時点での現状（客観的事実・データなどに基づいた現状）

- ・犬・猫の引取数は年々減少し既に目標達成。
犬・猫の引取数 H24:2,261 H25:1,766 H26:1,554 H27:947 H28:780 H29:596
- ・やむを得ず収容した犬、猫は、ボランティアの協力によって極力譲渡。しかし、未だ多くの動物を殺処分している現状にある。
犬・猫の殺処分 H24:2,121 H25:1,574 H26:1,274 H27:662 H28:487 H29:282
犬・猫の譲渡数 H24:362 H25:337 H26:399 H27:387 H28:384 H29:394
(ボランティア譲渡) (129) (152) (220) (254) (160) (183)

6. 成果があったこと（改善されたこと）

- ・動物の引取数及び殺処分数は年々減少、動物愛護思想（終生飼育）が浸透し、各種の取組みの成果が見受けられる。

7. まだ残っている課題（現状の何をどのように変更する必要があるのか）

①困っている「状況」

- ・殺処分される動物がいまだに多い。特に、所有者不明の仔猫処分量が高い。
- ・不妊、去勢せず生まれた動物の引取りが多くを占め、飼い主責任が徹底されていない。

②困っている状況が発生している「原因」

- ・動物愛護思想（特に飼い主責任）の普及啓発が不十分

③原因を解消するための「課題」

- ・動物愛護思想（特に飼い主責任）の普及啓発
- ・ボランティア協働
- ・動物愛護団体の効果的活用
- ・地域猫活動（TNR）の推進

8. 今後の方向性（課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方）

- ・昨年度開催した「動物愛護推進検討会」での検討結果を踏まえ、新規、拡充した事業を実施し、“動物の殺処分ゼロ”を目指す。